

## <株式会社ロピア> <https://lopia.jp/>

### ～企業紹介～

設立:: 1971年4月28日

本社: 神奈川県川崎市幸区南幸町2丁目9番地

埼玉県内事業所: ロピア 浦和クイズゲート店 他9店舗

事業内容: 食品スーパーマーケットの運営、食肉専門店の運営・食品の輸入貿易等



### ～外国人社員の方へのインタビュー～

2023年11月29日(水)(オンライン)



● ベトナム出身、22年4月入社

グエン バン ティンさん

—今のお仕事の内容は？

希望していた鮮魚事業部で仕事をしています。正社員・契約社員7名、パート5～6名の部署で2年目にサブチーフになりました。

主な仕事内容は、企画・売場展開・売価設定・利益計算・新入社員やパート社員の教育など、チーフになるための勉強をしています。

—入社のきっかけは？

スーパーらしくなく、職場が生き活きとしているところが入社を決め手です。幅広い年齢層に合わせ売場づくりや商品があります。海外出店、特にベトナム出店の予定があると聞いて関われると思いました。

—現在の満足度は？

早いうちから仕事を任せてもらえるので、とても満足しています。職場環境、人間関係も良好です。

—留学生として困ったこと、苦労したことはありますか？

日本の風習や季節のイベントに合わせた商品(恵方巻など)を覚えるのはたいへんでした。ただ食べるのが好きなので、楽しみながら勉強しています。

—日本で2年半働いてみての率直な感想は？

外国人として文化の理解は難しいところはあるが、頑張っていれば誰かが必ず見てくれて、認めてくれる環境だと感じています。若い人が働きやすい労働環境を整備し、頑張っている人を評価する実力主義の評価システムが必要だと思います。

—プライベートの過ごし方は？

プライベートでは料理を作るのが好きで、最近は西京漬けなど作っています。また SNS で日本語を勉強しているベトナム人の手伝いなどもしています。休日には仲のよい同僚とドライブや飲みに行ったりします。

—将来の目標は？

ベトナムに店舗ができれば働いてみたい。ベトナムで店舗責任者になりたいです。日本とベトナムの両方で働けるようになるのが理想。両国の架け橋になればと思います。

## ⇒後輩へのメッセージ

将来のビジョンがある人には特にアドバイスはないですが、悩んでいる人には、とにかくなんでも恐れずにやってみれば何か生まれると思うので、自信をもって何でもチャレンジしてほしいと思います。



### ～採用担当者インタビュー～

#### ● 株式会社ロピア 人事部 採用担当 遠藤様

##### ー外国人留学生の採用について

6年前から外国人留学生の採用を開始しており、現在約40名の外国人社員が活躍しています。(出身国は中国・ベトナム・モンゴル・タイ・ネパール他) 6年前に採用した社員2名は現在も勤務しています。コロナ禍の期間は帰国する者も多く、採用は減少したが、その後は順調に採用し、定着している状況です。

##### ー留学生を採用したきっかけは？

海外展開のため。6年前に採用を開始したのは、台湾出店に備えての採用でした。今後はベトナム、中国等への展開も計画しており、それに伴い人材の需要が見込まれます。

##### ー留学生を雇用してよかったこと

いろいろありますが、まずは社内の雰囲気が変わったことでしょうか。日本の常識に捕らわれず柔軟に対応できるようになり、チャレンジ精神が強化されたと思います。

##### ー留学生を雇用して苦労したこと

文化や風習の違い。特に弊社は「食」を扱う企業ですので、食文化の違い、季節の旬の食べ物や季節催事、風習などを学んで頂く必要がありますね。

##### ー留学生を雇用するために工夫していること

研修・配属等は日本人社員と同様に行っていますが、言葉のハンデは考慮しています。配属はなるべく希望を考慮し、「やりたい気持ち」を大切にしています。「3年プロジェクト」を掲げ、3年でチームをめざします。また留学生を受け入れる職場環境として文化・風習の違いをお互いに理解し合う風土づくりが大切だと思います。加えて採用担当としてはビザの申請等、セミナーに参加したり入管で相談したり、常に情報をアップデートするよう心がけています。

##### ー今後の外国人留学生の採用方針

外国人採用はさらに強化していきます。また彼らが帰国してもロピアで働けるように海外展開をさらに推し進めたいと考えています。採用基準に関して、弊社は日本語でのコミュニケーション能力を重視しますので、N1の資格にはこだわりたい。資格試験の基準が公平な選考につながると考えています。

～ インタビュアー所感 ～

株式会社ロピアは「ワクワク！を届ける会社」「食に関する色々なチャレンジができる」をモットーとされています。そのモットーどおり、インタビューを通じて生き活きとやりがいをもって仕事に取り組んでいる様子が伝わってきました。個人の希望に沿った配属、明確に目標を設定し、社員のやる気を引き出しサポートするしくみがある、そのうえで外国人留学生を多く採用することでさらにグローバルでチャレンジングな風土が生まれている職場という印象を持ちました。

お忙しい中インタビューに応じて頂いたグエンさん、遠藤さん ありがとうございました。

これから就職活動をする留学生の皆さん また外国人留学生の採用を検討されている企業の採用ご担当の皆様参考にして頂ければ幸いです。